

10月4日(月)

## 畏敬の念に打たれる

聖書朗読 イザヤ6：1～8

私は栄光輝くあなたの主権と、あなたの奇しいわざに思いを潜めます。

詩篇145：5

妻と私はブルーリッジマウンテンの滝までハイキングに行くのが大好きです。その美しさに思いを馳せながら、私たちは喜んで険しい道や折り返しを進んでいきます。遠くでかすかに聞こえる、水が勢いよく落ちる音は希望に満ち溢れています。山々は自分たちの水の宝石を深い森林地帯に隠そうとするので、それがすぐに垣間見えることはまずありません。小道がついにその宝物を露わにする時、自分たちの前にある壮麗さに、私たちはよく畏敬の念に打たれます。神様の創造の力と芸術的な才能は比類のないものです。

イザヤ書に登場するセラフィムは、天使です。このセラフィムと呼ばれる天使がイザヤ書6章で、イザヤに聖なる万軍の主の栄光を宣言しました。セラフィムにとっては、神様だけがそのような栄誉に与るに値する存在なのです。そして、セラフィムのひとりが、イザヤの口に燃えさかる炭を触れさせたのでイザヤの不義は取り去られたと宣言しました。ここで、天使であるセラフィムでさえ、神様が放つ神々しさに胸を打たれました。

私たちは誰であっても、定期的に神様のすばらしさに出会う必要があります。歌う時、学ぶ時、そして内省する時に、神様と出会うことを学びましょう。その時、自分の身を低くし、神様をほめたたえるのです。

讃美歌 66

祈り 天のお父様、私たちは聖なるあなたを讃美し、あなたの荘厳さに驚きます。私たちはあなたが全能の主であることに、心の底から感謝します。

イエス様の御名により。アーメン。

マイケル・A・オネール  
フロリダ州 タイタスビル

## 今日の日

2021年10月4日～10月10日

翻訳 鈴木 慈久

編集 野口 恵美子

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

10月5日(火)

## 私は主を待ち望む

聖書朗読 イザヤ8：11～17

私は主を待つ。ヤコブの家から御顔を隠しておられる方を。私はこの方に、望みをかける。  
イザヤ8：17

イザヤは神の民に、恐れる必要はないと言いました。イザヤ8章11節では、イザヤは「この民(アッシリア)の道」に従わないようにという戒めを受けました。そして、12節では、イザヤはアッシリがいろいろ言うことを信じないようにと宣言します。そして13節から17節では、アッシリアではなく、全能なる神に頼ることを呼びかけます。全能なる神は、聖なるお方であり、ユダの人々が「恐れ」そして「畏怖」すべき方であると言います。つまり、霊媒や、さえずり、ささやく口寄せに信頼を置くのではなく、ユダの神に信頼を置かなければならないのです。神様は全てをご存知であり、これから先どんなことが待っているかをご存知だからです。現在の私たちも同じです。神以外に信頼を置くのではなく、主に信頼を置く必要があります。

新約聖書においては、イエス様が多くのユダヤ人の宗教的指導者が期待した通りに振舞わず——政治的な力をもってはいなかったことは、ユダヤ人にとって躓きの石となりました。旧約でもヤハウエなる神様も、不忠実な子どもたちが期待したように敵を滅ぼさなかったのも、そこでもユダヤ人にとって躓きの石となり、霊媒師などに頼ってしまった者が大勢いました。

私たちは、神様が私たちのやり方を認めて下さるかどうかに関わらず、神様を信じます。イザヤは神の民に、この世を恐れることを止めて主を待つようにと懇願しました。神様に信頼を置き、思いも寄らないすばらしさに驚く準備をしましょう！

讃美歌 488、又は Our God Is An Awesome God

祈り 全能なる主よ、私はあなたの偉大さをほめたたえます。私たちが恐れから救ってくださることに感謝します。私たちは畏敬の念を抱いて立ち、あなたの聖性と変わらない愛とを讃美します。

イエス様の御名により。アーメン。

ジェス・ピーターソン  
テキサス州 ラボック

10月6日(水)

## あなたはどこで礼拝しますか？

聖書朗読 44：24～28

神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって礼拝しなければなりません。  
ヨハネ4：24

イザヤ書の44章から45章には、エルサレムの神殿がキュロス王支配の時代に再建されるという預言が含まれています。この預言は、キュロス王の命令によって、紀元前538年に実現しました。第二神殿として知られるこの神殿は、イエス様がその中で人々に教えを授けられた神殿でもあります。また、ヨハネの福音書4章でサマリヤの女が言及したのも、この神殿のことです。サマリヤの女と同じように、私たちは今や神様の神殿が本当はどこにあるのか理解しています——私たちの中です。

イエス様がエルサレムの神殿が崩れ落ちて三日で再建されるだろうと預言したとき、イエス様はご自身の体と、ご自身が三日目に蘇られることを指して言ったのです。イエス様はサマリヤの女に、礼拝はもはやエルサレムの神殿では行われず、代わりに一人ひとりの心の中で、霊とまことのうちに行われると告げました。

使徒パウロは第一コリント3章16節で「あなたがたは神の神殿であり、神の御霊があなたがたに宿っておられることを知らないのですか」と確かめます。聖書全体を通じてあまりにも多くの糸が織りなされていき、ついに神様によるご自身の民への永遠の計画へと到達する様を見るのは驚くべきことです。神様の神殿が、物理的な形から霊的な形へと変化することは、それらの糸の内の一つなのです。

聖歌 576

祈り 親愛なるお父様、私たちはあなたを霊とまことをもって礼拝します。私たちが永遠にあなたの傍へと運んでくださる、あなたの永遠の計画に感謝します。

イエス様の御名により。アーメン。

マーシャ・D・ドウェル  
テキサス州 ハロレス

10月7日(木)

## 今がその時

聖書朗読 イザヤ60:1~9

こういうわけで、あなたがたは、食べるにも、飲むにも、何をするにも、ただ神の栄光を現すためにしなさい。  
Iコリント10:31

不安とストレスは私たちの日常の至る所にあります。それらは私たちの暮らしの中の暗い片隅に潜む、永遠に存在する幽霊です。ここ一年はパンデミックがあり、私たちの国(アメリカ)の選挙があり、いくつもの共同体に緊張をもたらした暴動さえありました。たくさんのビジネスが損害を受け、そして仕事、学校、また教会の礼拝さえもがリモートに移行しました。これらの新しい情勢の下では、不安が入り込む機会があまりにも多く増えました。

試練のある状況の、まさにそのただ中でこそ、私たちは自分たちの召しと、そして自分たちの目的を思い出す必要があります。人々が抱くどんな不安、ストレス、そして心配の中にあっても、私たちの召しと目的は変わってはいません。実のところ、今の方がさらに多く、私たちが自分の召しに生き抜く機会があります。私たちは神様を信じるように召されています。神様は大いなる暗やみの中にあって、さらに明るく輝く偉大な光です。神様は絶望の中に希望を与えてくださいます。私たちは絶望するか、闇の中で光を反映するかを選ぶことができます。

聖歌 472

祈り 親愛なる主よ、私たちが今日どんなものに直面しようとも、あなたが私たちとともにいてくださり、そしてあなたは私たちが直面する困難よりも偉大な方でおられるのだということを覚えていられるように助けてください。  
イエス様の御名により。アーメン。

ロドニー・トーマス  
テキサス州 ラボック

10月8日(金)

## 神様の目的、大きなものと小さなもの

聖書朗読 エレミヤ1:1~19

試練に耐える人は幸いです。耐え抜いて良しと認められた人は、神を愛する者に約束された、いのちの冠を受けるからです。  
ヤコブ1:12

エレミヤ書の一番最初の導入部分は、彼が神様の望む通りにすること、神様の預言者となることにそれほど価値を感じていなかったことを私たちに語ります。それでも、神様はエレミヤに、ご自身が彼をこの目的のために造られたのだと知らせます。「わたしは、あなたを胎内に形造る前から、あなたを知り、あなたが腹を出る前から、あなたを聖別し、あなたを国々への預言者と定めていた。」エレミヤ1:5

エレミヤが自分は「まだ若くて」と述べたとき、神様は「わたしのことばをあなたの口に授けた。」と言われました(エレミヤ1:9)。神様はただエレミヤと共におられるだけではなく、エレミヤに何を言うべきか教えてください！

神様は私たちの誰をも、ご自身の目的を達成するための大小様々な道にお使いになります。あなたは教師ですか? 事業主ですか? 親ですか? 子どもですか? 神様はあなたを高齢の親か、あるいは子どもの面倒を見るために、神様の言葉を広めるために、そしてあなたにだけできる方法で周りの人を愛するために必要としておられるかもしれません。

途方に暮れたり、不安を感じたりするのは簡単なことです。しかし、丁度神様がエレミヤに言ったように、神様は私たちが生まれるよりも前に私たちを造り、そして私たちを知っておられます。神様は私たちが預言者としてだけではなく、神様を愛し、周りの人々を愛し、そして神様のメッセージを広めるための選ばれた人々としていつも任命されているのです。

讃美歌 339

祈り 親愛なる主よ、私たちが、あなたが私たちの前に用意されたこと、愛と助けを必要としている隣人や家族を愛し、そして私たちのするすべてのうちのあなたの愛を表すことを実行するための力を持つことができるように助けてください。

イエス様の御名により。アーメン。

ロナ・プリベット  
テキサス州 ラボック

10月9日(土)

## 私たちの希望はどこに？

聖書朗読 哀歌5：15～22

あなたがたの思い煩いを、いっさい神にゆだねなさい。神があなただがたのことを心配してくださるからです。  
Iペテロ5：7

ここ最近のパンデミックや政治的混乱の中で、私はこれ以上に今の多くのクリスチャンの気持ちを十分に表現した聖書箇所を思いつくことができません。私たちは自分の健康のことを心配しています。収入のことを心配しています。愛する人や、その人の健康のことを心配しています。教会のことを心配しています。多くの人が、物理的にも霊的にも、家族との触れ合いを失っています。政治も今までにないくらい分裂しました。私たちは、私たちの国(アメリカ)の土台が、今まで誰も見たことがないような方法で試されているのを見てきました。私たちは継続的に、恐ろしいニュースによる爆撃を受けています。神様は私たちを見捨てるか、忘れるかされたのでしょうか？

聖句は、そうではないと私たちに告げています！ 一つひとつの節が、神様が私たちの愛すべき父親でおられることを思い出させます。一つひとつの聖句が、私たちに希望を失わないようにと語ります。一つひとつの文節が、厳しい時代が来ること、私たちが報酬が永遠であることを理解し、聖霊を通じて耐え抜くであろうことを述べます。ローマ人への手紙15章でパウロは「どうか、望みの神が、あなたがたを信仰によるすべての喜びと平和をもって満たし、聖霊の力によって望みにあふれさせてくださいますように。」と言っています。喜びと平和と希望——それらが少しだけあればいいのです！

讃美歌 280

祈り 親愛なるお父様、この困難な時代の中であって私たちに大胆さと自信を与え、私たちを周りの人々のための光と塩としてください。

イエス様の御名により。アーメン。

テリー・ピーコック  
テキサス州 ラボック

10月10日(日)

## エルサレム出身の四人の少年

聖書朗読 ダニエル1：3～15

どうか十日間、しもべたちをためしてください。私たちに野菜を与えて食べさせ、水を与えて飲ませてください。  
ダニエル1：12

バビロンの王、ネブカデネザルは、エルサレムを侵略して、4人の元気な若い男性を捕虜としました。ネブカデネザルは暴君であり、バビロンにいる誰もが彼への恐れの中に生きていました。彼を攻撃した人は誰でもその場で処刑されました。しかし、エルサレム出身の4人の少年は恐れを知りませんでした。そして、ネブカデネザル王にあることを申し出ました。少年たちは王の食事を食べることを拒み、自分たちは野菜と水だけを取ることをお願いしました。そこに、主が少年たちと共にいたので、彼らの願いは叶えられ、そして十日後、彼らは野菜だけで過ごしたにもかかわらず、他のどの少年たちよりも健康で十分な栄養を得ているように見えました。

彼らは王の法廷にいるほかのどの少年よりも十倍頭脳が優れていました。神様が彼ら4人に、幻と夢を解き明かす能力を祝福として与えられました。彼らのメッセージは単に王の豊かな食事を拒むことだけでなく、自分たちを成長させてくださる神様を信じることでした。主がこの4人と共にいて大いなるなるみわざ、例えば、ライオンの穴に入ったダニエルを助けたり、燃え盛る炉に入ったダニエルの3人の友人がやけどもせず救い出させたりしたのを見て、ネブカデネザル王は彼らに驚きました。

神様は彼らが神様のために立ち上がったからこそ、少年たちを祝福しました。神様は彼らをご自身の栄光をもたらすために選ばれたのです。神様はどんなことでも、私たちについて来るように呼びかけられます。私たちが正しいことのために立ち上がるなら、神様は今日私たちを祝福してくださるでしょう。少年たちは、彼らの人生のまさに困難な時に神様のために立ち上がったのです。

讃美歌 380

祈り 親愛なる神様、私たちにダニエルとその友たちの勇気を与えてください。私たちが決断の時にイエス様のために立ち上がることができるよう助けてください。私たちが失敗したときには、どうか私たちを赦してください。

イエス様の御名によって私たちを祝福してください。アーメン。

ケン・スコット  
テネシー州 ナシュビル